

通行許可申請書記載例

【車両の種類】
自動車の種別を記入して下さい。
『5及び3ナンバー…乗用車』
『4及び1ナンバー…貨物車』
「軽四乗用車」「普通貨物車」「大型貨物車」等

【日付】
実際に窓口へ申請する日
を記入して下さい。

【申請者】【主たる運転者】
〔個人の場合〕
・ 通行する者（通常は運転者）の住所、氏名を記入して下さい。

〔法人の場合〕
・ 会社の業務として通行する場合には、「会社住所、法人名、役職、代表者氏名」を記入し、運転者欄に運転者の住所、氏名を記入して下さい。

【番号標に表示の番号】
ナンバープレートや車検証に表示されている番号を記入して下さい。

【運転の期間】
・ 実際に通行を必要とする必要最小限の期間を記入します。
《自宅や会社の車庫の関係で通行する事情がある場合は、最大3年の申請が可能です。》
・ 当日のみの場合は必要な時間を記入して下さい。複数日の場合は、始点と終点の時間を記入して下さい。

【通行区間】
通行禁止道路で通行に必要な区間の住所及び名称を正しく記入して下さい。

《悪い例…〇〇町》
場所や距離が不明なため、許可の対象となり得ません。

記入する

記入しない

通行禁止道路通行許可申請書

令和〇〇年 〇〇月 〇〇日

〇〇警察署長殿

申請者 住所 **高松市番町四丁目1番10号**
氏名 **高松 次郎**
主たる運転者 住所 **高松市番町四丁目1番10号**
氏名 **高松 次郎**
087-833-0110

車 両 の 種 類	普通貨物車	番号標に表示されている番号	香川41ん777
運 転 の 期 間	令和〇〇年4月1日8時から同年5月1日8時まで		
通行しようとする通行禁止道路の区間	香川県高松市〇〇町〇〇番地 〇〇郵便局から 高松市番町四丁目1番10号 privat 自宅までの間（市道約100m）		
やむを得ない理由	区間内にある自宅車庫に出入りするため。		

第 号

通行禁止道路通行許可証

上記のとおり許可する。ただし、次の条件に従うこと。

条 件	
-----	--

年 月 日

警察署長 印

この灰色の部分には何も記載しないこと!

【やむを得ない理由】
申請理由を具体的に記入して下さい。《例…〇〇方における引越し作業のため：〇〇商店先における水道管補修工事のため：勤務先である〇〇会社の車庫へ出入りするため。など》

注意事項！

- ☆ 通行許可申請書は同じもの（添付書類含む）を2部作成のうえ、通行を必要とする通行禁止道路を管轄する警察署へ申請して下さい。
- ☆ 申請に必要な書類は、①申請書のほか、②車検証の写し（又は自賠責証書の写し）③通行しようとする通行禁止道路とその距離を明らかにする図面（市販の住宅地図の写しでも可。）
（場合によっては必要な書類の提出を求める場合があります。例：運転免許証の写しなど）
- ☆ 通行禁止道路のうち、通行許可申請が可能な規制は、



「車両通行止」「二輪車以外通行止」「大型貨物通行止」「大型乗用通行止」「車両（組合せ）通行止」「歩行者（自転車）専用」
です。（但し、歩行者専用道路で時間規制がされている場合（通学路など）は、原則、許可はできません。）